

第27回 夏季俳句指導講座 <小学校>

教職員のための 俳句指導の方法

主催 公益社団法人 俳人協会
後援 文 化 庁
東京都教育委員会
埼玉県教育委員会
千葉県教育委員会

新学習指導要領で日本の伝統的な言語文化に関する教育の充実が明記され、俳句は小学校から扱うようになってきました。以前から自己表現や言葉遊びのひとつとして、俳句指導に取り組んでいる学校もたくさんあります。また、「俳句をユネスコの無形文化遺産に登録」する動きも活発化しています。

一方で、「俳句の指導は難しい。」「単調な授業になってしまう。」という声をよく耳にします。

今年の夏は、俳句の基本を学び他校の実践に触れてみませんか。そして、『主体的な学び』『対話的な学び』である句会を先生自身が体験してみませんか。きっと能動的な俳句の授業を実践するきっかけになるはずです。

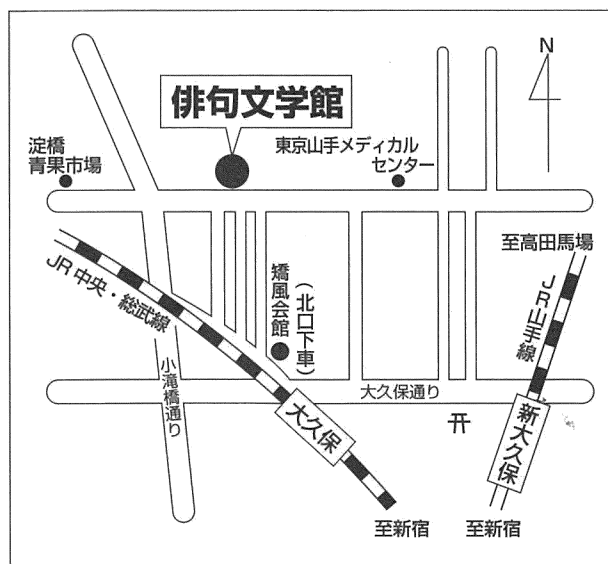
先生もぜひ俳句に触れ、味わい、楽しんで下さい。

● 期 日 2019年8月3日 (土)

● 会 場 俳句文学館

〒169-8521 東京都新宿区百人町3-28-10

TEL 03-3367-6621 FAX 03-3367-6656



◆俳句文学館 /
JR中央・総武線大久保駅(北口)下車 徒歩5分
JR山手線新大久保駅下車 徒歩10分

講座日程

8月3日(土)

全体司会 橋 いずみ

受付 9:20～9:40

主催者挨拶 9:40～9:50

講演 9:50～10:50

「俳句の基本」 俳人 徳田 千鶴子

～されど俳句～

俳句指導の方法と実践 11:00～11:40

「俳句を日常に」

～教室俳句は○○○○○ことが大切～

報告者 菅原 晋也

(前 昭島市立東小学校)

句会 (昼食を含む) 11:50～15:15

※指導者 藺草慶子、森岡正作、依田善朗

グループ別の句会。初めての方も参加できるように句会運営を教えます。夏の句3句(兼題2句を含む)を当日出句していただきます。

兼題 滝、プール

全体会 15:30～15:50

各グループの報告を中心とする

◎委員 江口裕美子、大野句子、岸由美子、栗林明弘、橋いずみ、田沼和美、
増渕 誠、吉田祥子

- 対象 小学校教員、クラブ活動の俳句指導の教員等。
- 定員 60名(定員になり次第締切ります。)
- 会費 1,500円(資料代・昼食代含む)
- 申込方法 下記申込用紙に記入、俳人協会(俳句文学館)までかならず郵送またはファックスにてお申込みください。受付次第、受講者証をお送りします。俳人協会のホームページから申込書をダウンロードすることもできます。なお、電話・メールでの申込み受付はいたしませんのでよろしくお願い致します。
※受講者証が届かない場合は必ず事務局までご連絡ください。

○会費は受付にて当日納入していただきます。

宛先 公益社団法人 俳人協会「夏季俳句指導講座(小学校)」係
担当：木村 麻利子

〒169-8521 新宿区百人町3-28-10

TEL 03-3367-6621 FAX 03-3367-6656

----- キ リ ト リ -----

申 込 書 夏季俳句指導講座(小学校)

学校名	氏名	ふりがな	男・女
所在地 〒	自宅住所 〒		
電話	電話		
	受講 () 回目	領収書 (○でかこむ)	要 不要

※この個人情報は、夏季俳句指導講座以外には使用いたしません。
第三者にも提供いたしません。